



和歌山縣報

第七號

大正元年八月二十七日

○縣令

○和歌山縣令第四號

明治四十年^{十二月}縣令第六十三號軍人援護資金及救護規程第十條中「之カ救護ヲ囑託スルコトヲ得」トアルヲ「救護ヲ囑託シ若ハ救護費ニ對シ補助ヲ爲スコトヲ得」ト改ム
 本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 大正元年八月二十七日

和歌山縣知事 川村 竹治

○和歌山縣令第五號

土木工事取締規則左ノ通相定ム
 大正元年八月二十七日

土木工事取締規則

第一條 特別ノ規程アルモノヲ除クノ外左記各號ノ一ニ該當スルモノノ新築、増築、改築、變更、除却、廢止工事ヲ爲サムトスル者ハ縣費支辨ノ箇所ニ在リテハ知事其ノ他ニ在リテハ郡、市長ノ許

和歌山縣知事 川村 竹治

可ナ受クヘシ其ノ設計ノ變更ヲ爲サムトスルトキ亦同シ

一、河川港灣、道路、橋梁、堤防、護岸、水制、堰埭、運河、用惡水路、溝渠、溜池、欄閘、導水路、船渠、繫船岸、防波堤、棧橋、沿岸物揚場

二、水流ヲ制スヘキ工作物

三、道路、河川、運河、溝渠、池沼、海面、海岸ノ敷地ニ固着シ若ハ其ノ上下ニ施設スル工作物

前項ニ依リ許可ヲ受クヘキモノハ公共ノ用ニ供スル土地、水面ニ於ケル工事又ハ公共ノ用ニ供スヘキ目的ヲ以テ施行スル工事トス

公共ノ用ニ供スル土地水面ニ關聯スル區域内ニ於ケル工事も亦前項ニ同シ

第二條 港灣、河海、運河、溝渠、用惡水路及池沼ノ浚深ハ之ヲ變更工事ト看做ス但シ其ノ維持修繕費ヲ負擔スル公共團體ニ於テ施行スル場合ハ許可ヲ受クルコトヲ要セス

第三條 縣費支辨ニ屬スル港灣、海岸、河川、道路等ニ關聯スル工作物ノ修繕工事を爲サムトスル者ハ第四條ノ書類ヲ具備シ知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ輕易ノ工事ハ其ノ計畫説明書ヲ添ヘ工事着手ノ十日前迄ニ之ヲ届出ツヘシ

前項但書ノ場合ニ於テ工事ノ計畫又ハ其ノ出來形不完全ト認ムルトキハ之カ更正又ハ改築ヲ命スルコトアルヘシ

第四條 本則ニ依リ許可ヲ受ケムトスル者ハ願書(第一號書式)ニ左ノ關係書類ヲ添ヘ提出スヘシ但シ輕易ノ工事は在リテハ設計内譯ヲ省キ又ハ見取圖ヲ以テ實測平面圖、縱、橫斷面圖及構造圖

ニ代フルコトヲ得

一、計畫説明書(工事を施行セムトスル位置ノ現状及工種ニ依リ其ノ要領ヲ知ルニ足ルヘキ必

要ノ事項ヲ記載スルヲ要ス)

二、設計書(第二號書式ニ依リ調製スルヲ要ス)

三、實測平面圖、縱、橫斷面圖、構造圖(平面圖ハ適宜ノ縮尺ヲ用キ又縱斷面圖ノ橫線ハ平面圖ト
同一ノ縮尺ト爲シ其ノ縱線及橫斷面圖、構造圖ハ縮尺二百分ノ一ヨリ大ナルヲ要ス)

四、工事豫定日數

五、公共團體ヨリ出願スルトキハ其ノ關係議會ノ議決書、會議錄、謄本及工費ノ收支方法書

六、漬地アルトキハ其ノ概算坪數、豫定單價及合計金額ヲ記載シタル取調書

七、代理人ヲ以テ出願スルトキハ其ノ權限ヲ證明スヘキ書面

本條ニ定メタルモノノ外必要ト認ムル書類ヲ添付セシムルコトアルヘシ

第五條 縣費支辨ノ箇所ト否トチ問ハス重大ナル工事ニ在リテハ願書ニ其ノ計畫説明書並要領

ヲ知ルニ足ルヘキ圖面及工費概算書ヲ添へ知事ニ出願スルトキハ假リニ許可ヲ與フルコトアル

ヘシ此ノ場合ニ於テハ知事ノ指定スル期限内ニ前條第一項各號ノ書類ヲ具備シ更ニ工事施行ノ

認可ヲ申請セサルトキハ許可ハ其ノ効ヲ失フ但シ正當ノ事由アリテ延期ノ許可ヲ受ケタルトキ

ハ此ノ限リニ在ラス

第六條 工事ノ種類ニ依リ必要ト認ムルトキハ保証金ヲ納付セシムルコトアルヘシ

第七條 許可ヲ受ケタル者工事ニ着手シ又ハ之ヲ竣成シタルトキハ直ニ當該行政廳ニ其ノ旨届出

ツヘシ

第八條 當該行政廳ニ於テ必要ト認ムルトキハ工事ノ監督ヲ爲シ又ハ竣成檢査ヲ爲スコトアル

シ

第九條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ許可ヲ取消シ其ノ効力ヲ停止シ其ノ條件ヲ變更シ又ハ既設工作物ノ改築、修補、變更、除却、廢止又ハ原形ニ回復ヲ命ジ若ハ危害ヲ豫防スル爲必要ナル設備ヲ爲サシムルコトアルヘシ

一、本則ノ規定又ハ許可ノ條件ニ違反シ若ハ所定ノ設計ニ依リ工事ヲ施行セサルトキ

一、工事竣成後管理ノ方法公安ヲ害スト認メタルトキ

一、法律命令ノ結果ニ因リ必要ヲ生シタルトキ

一、河川ノ狀況變更等許可ノ後ニ起リタル事實ニ因リ必要ヲ生シタルトキ

一、公益ノ爲必要ト認メタルトキ

第十條 許可ニ依リ得タル權利ハ更ニ當該行政廳ノ許可ヲ受クルニ非サレハ之ヲ他人ニ移轉スルコトヲ得ス

第十一條 本則ノ規定及許可ノ條件ニ依リ生スル義務ハ其ノ權利ノ移轉ト共ニ其ノ承繼者ニ歸屬ス

第十二條 工事竣成後ノ維持及修繕費ハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外許可ヲ受ケタル者ノ負擔トス

第十三條 本則又ハ許可ノ條件若ハ之ニ基キ爲シタル處分ニ依リ要スル費用ハ許可ヲ受ケタル者ノ負擔トス

第十四條 二人以上共同シテ許可ヲ受ケタル場合ニ於テハ本則ノ規定及許可ノ條件ニ依リ生スル義務ハ連帶ニテ之ヲ負フモノトス

第十五條 本則ニ依ル願届書ハ常例トシテ工事ヲ爲サムトスル箇所々屬ノ町村役場又ハ郡市役所

ヲ經由スヘシ

町村長又ハ郡市長ハ前項ノ願書ヲ調査シ意見アルトキハ副申スヘシ

第十六條 第一條第一項第三條第一項(但書ヲ除ク)ノ規定ニ違反シタル者及第九條ニ依リ處分シ若ハ命令シタル場合ニ於テ之ニ從ハサル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

附 則

第十七條 本則ハ大正元年九月一日ヨリ施行ス

明治三十四年七月縣令第四十二號及從來ノ規程ニシテ本則ニ抵觸スルモノハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第十八條 本則施行前許可ノ際付シタル條件ハ本則ノ規定ニ抵觸セサル程度ニ於テ其ノ効力ヲ有ス

第十九條 本則ニ依リ許可ヲ受クヘキ工事ノ爲官有地ヲ使用又ハ借用セムトスル者ハ明治三十四年九月縣令第五十六號同年十一月縣告示第二百七十一號ニ依リ同時ニ出願スヘシ
願書式(第一號)

何 願

何郡何町村大字何字何市何町何丁目

一、何々(工事ノ種類及名稱ヲ記スヘシ)

右何々(起工ノ事由及其ノ目的ヲ詳記スルコト)ニ付何費ヲ以テ何々致度候間許可相成度別紙設計書圖面及何々ヲ添付シ此段相願候也

年 月 日

住 所

出願人 氏 名 印

(私人ノ用ウヘキ例)

出願人 何郡市町村長
何々管理者

氏 名 印

(公共團體ノ用ウヘキ例)

書式(第二號)

工事設計書 工事日數 日間

何郡市町村大字何

一金 總工費

設計内譯

位置名稱	長	高 横	數量	單價	金額	仕 樣

○ 告 示

○和歌山縣告示第三十一號

兵庫縣美方郡村岡町ニ於テ本月十七日和種牝牛一頭氣腫疽ニ罹リ即日斃死シ全郡射添村ニ於テ本

月十八日和種牝牛一頭全症ニ罹リ翌十九日斃死セシ旨通知アリタリ
大正元年八月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

○通牒照會

○通牒

親第四〇九號ノ一

大正元年八月二十六日

知事官房主事

郡市長殿

警察署長殿

警察分署長殿

縣立學校長殿

縣立圖書館長殿

試驗場長殿

講習所長殿

仙溪學園長殿

物産陳列場長殿

測候所長殿

蠶業取締所長殿

官國幣社宮司殿

町村長殿

大喪中明治四十五年^{三月}訓令第七號職員忌服ニ關スル心得第三條ニ依リ部下職員ニ對シ除服出仕ヲ命スル場合ハ左ノ書式ニ依ラルヘク依命此段及通牒候也

辭令書式

索引ヲ免ス

○ 辭 令

○大正元年八月二十三日

(各 通)

警察事務練習ノ爲上京ヲ命ス

警 部 高 柳 巍

警部補 神樂重兵衛

警部高柳巍上京不在中加太警察分署長代理兼務ヲ命ス

警 部 西岡庄五郎

○大正元年八月二十四日

農業技師 小關太平治

有田郡畜牛品評會審査長ヲ命ス

○ 町 村 吏 員 ノ 異 動

○大正元年八月二十六日認可

那賀郡猿川村長 東浦庄太郎

○ 彙 報

○任命 戸田司馬ハ本月二十三日本縣試補ヲ命セラレタリ

○褒賞

人命ヲ救助セシ厥ヲ以テ本年七月五日賞金ヲ下賜セシモノ左ノ如シ

日高郡由良村

田甫佐五兵衛

田甫佐次郎

山田伊之助

西濱佐一郎

(各通)

明治四十五年五月二十一日未明兵庫縣津名郡飯屋町勝浦芳太郎カ日高郡由良村沖合ニ於テ暴風雨ニ遭ヒ乗船轉覆漂流セルヲ認メ(何某外一名)ト協力危険ヲ冒シテ之ヲ救助候段奇特ニ付爲其賞金壹圓下賜候事

德行ノ廉ヲ以テ本年八月二十四日賞金ヲ下賜セシモノ左ノ如シ

伊都郡橋本町

西畑イト

資性温順孝悌ノ志厚ク歳十七ニシテ父ヲ喪ヒ母亦病ム家貧ニシテ儼石ノ儲ナク日夜母ノ困苦ヲ思ヒ纖弱ノ身ヲ以テ克ク勞働ニ從ヒ得ル所ノ資ヲ以テ母ノ藥餌ヲ充タシ又弟妹一男五女ヲ指導撫育シ専心病母ニ孝養ヲ盡シテ怠ラス其ノ志操ノ健實ナル以テ他ノ範トナスニ足ル仍テ爲其賞金五圓下賜候事

日高郡藤田村

北野キク

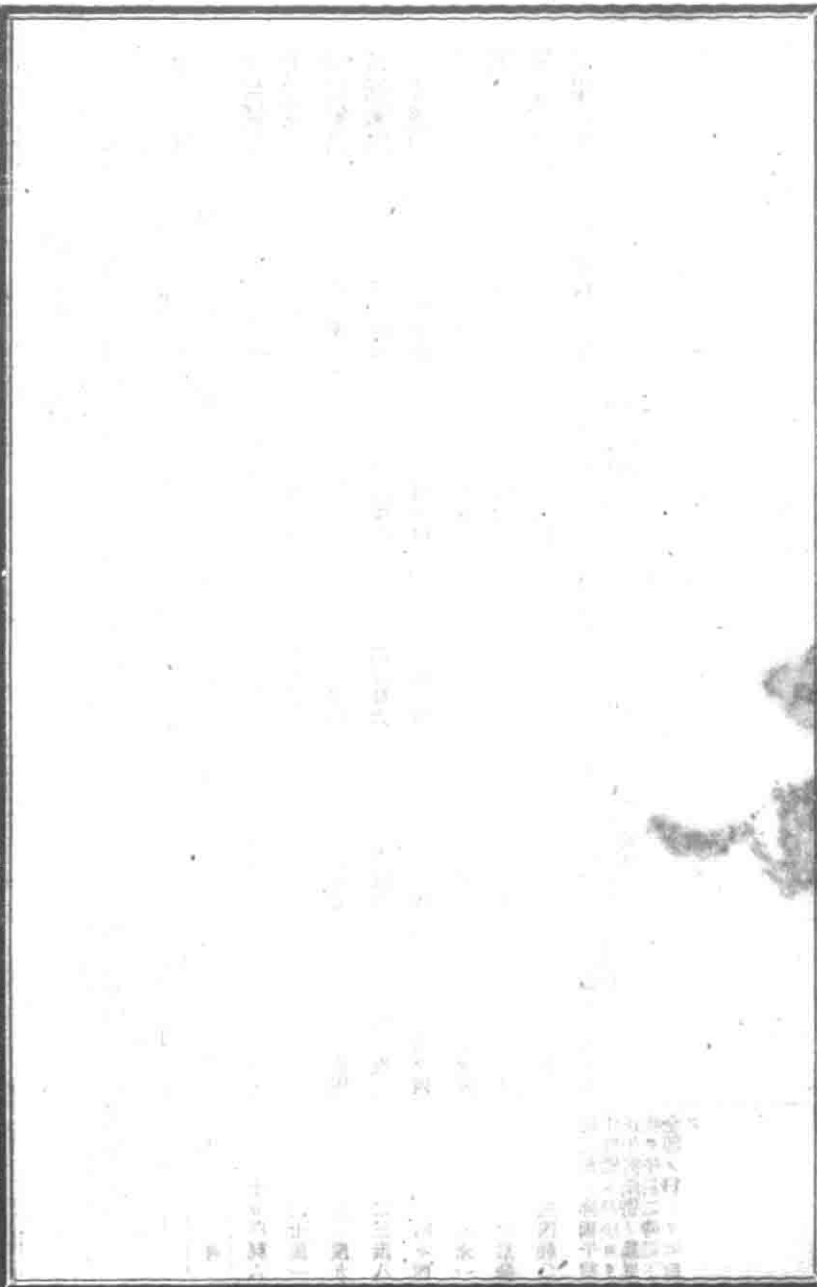
資性廉直歳二十四ニシテ不幸夫ヲ喪ヒ遺兒三男一女ヲ有ス家ニ資産無ケレハ日夜勞役ニ服シテ糊口ノ資ヲ求メ毫モ他ノ補助ナ仰カス殊ニ貧苦ニ處スルモ老母ニ孝養ヲ致シ又子女ヲ教育スル等十有五年間志操ナ變セサルハ洵ニ奇特トス仍テ爲其賞金參圓下賜候事

○觀象

大正元年自八月廿二日至八月廿四日氣象

(和歌山地方測候所觀測)

種目	八月廿二日		八月廿三日		八月廿四日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五五耗四	七五六耗九	七五六耗三	七五六耗三	七五六耗九	七五四耗六
平均氣溫	二五度四	二八度五	二七度一	二六度六	二八度二	二七度一
最高氣溫	三〇度三	三四度〇	三一度四	三三度七	三一度四	三〇度九
最低氣溫	二〇度八	二四度四	二三度六	二三度六	二六度八	二三度八
最多風向	西南西	南々西	南々西	西	南々西	南々西
平均風力	二米二	二米九	四米四	一米二	八米四	八米一
天氣	晴	晴微雨	晴	午晴微雨	晴	雨后曇
降水量		〇耗二		一耗三	〇耗〇	三四耗〇
記事雜象	夜間北々西ニ電光	早曉並ニ午后一時 半微雨午后〇時半 南西ニ雷鳴	夜間北方ニ電光	午后時々微雨風雨 強カル可シク刻盤 下全部ヲ警戒ス	黄昏微雨シ西方ニ 電光發ス	前夜來ノ降雨午前 十時歇ニ早曉ニ 正午迄南寄ノ暴風 吹ク午后二時懸下 全部ノ警戒ヲ解除ス



大正元年八月二十六日印刷
 大正元年八月二十七日發行
 (毎月三日大日九日十一日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

印刷所 和歌山市北休賀町六番地 宗七部
 印刷所 和歌山市北休賀町六番地 宗七部